

龍とドラゴンの文化史

—世界の切手と龍のはなし

内藤 陽介 著

本体 2,000 円+税 / A5 判 並製 / ISBN978-4-86722-124-2 C0030 / 12 月下旬刊

郵便学者による辰年記念出版!

龍とドラゴンの文化史

世界の切手と龍のはなし



内藤陽介

辰年! (令和6年・2024年)

郵便学者が、中国の龍を皮切りに、日本、朝鮮、琉球、東南アジア、キリスト教世界など、世界の龍について、そのベースとなる文化史や興味深いエピソードなどを、切手とともに紹介する。

えにし書房

世界各地にみられる龍／ドラゴンにまつわる神話や伝説は、想像上の動物であるがゆえに、それぞれの物語に地域や時代の特性が色濃く反映されることになる。

中国の龍を皮切りに、日本、朝鮮、琉球、東南アジア、キリスト教世界など、世界の龍について、そのベースとなる文化史や興味深いエピソードなどを切手とともに紹介する。

【著者紹介】内藤 陽介 (ないとう ようすけ)

1967 年東京都生まれ。東京大学文学部卒業。郵便学者。日本文芸家協会会員。切手等の郵便資料から国家や地域のあり方を読み解く「郵便学」を提唱し、研究・著作活動を続けている。

主な著書 『なぜイスラムはアメリカを憎むのか』(ダイヤモンド社)、『中東の誕生』(竹内書店新社)、『外国切手に描かれた日本』(光文社新書)、『切手と戦争』(新潮新書)、『反米の世界史』(講談社現代新書)、『事情のある国の切手ほど面白い』(メディアファクトリー新書)、『マリ近現代史』(彩流社)、『朝鮮戦争』、『リオデジャネイロ歴史紀行』、『パレスチナ現代史』、『チェ・ゲバラとキューバ革命』、『改訂増補版 アウシュヴィッツの手紙』、『日韓基本条約 シリーズ韓国現代史 1953-1965』、『アフガニスタン現代史』(えにし書房)、『みんな大好き陰謀論』(ビジネス社)、『日本人に忘れられたガダルカナル島の近現代史』(扶桑社)、『世界はいつでも不安定 国際ニュースの正しい読み方』、『今日も世界は迷走中』(ワニブックス)、『切手でたどる郵便創業 150 年の歴史 vol.1 戦前編』、『切手でたどる郵便創業 150 年の歴史 vol.2 戦後編』、『切手でたどる郵便創業 150 年の歴史 vol.3 平成・令和編』(日本郵趣出版)、『誰もが知りたい Q アンソンの正体 (みんな大好き陰謀論Ⅱ)』、『本当は恐ろしい! こわい切手』(ビジネス社)、『現代日中関係史 第 1 部 1945-1972』(日本郵趣出版)、『現代日中関係史 第 2 部 1972-2022』(日本郵趣出版)。

〈目次〉

はじめに

第 1 章 大龍・小龍・蟠龍 (中国)

第 2 章 日本最初の切手にはなぜ龍が描かれたのか

第 3 章 青龍・飛龍と南北対立 (朝鮮半島)

第 4 章 琉球の龍柱

第 5 章 ナーガと龍 (インド・東南アジア)

第 6 章 メソポタミアからギリシャへ

第 7 章 ドラゴの末裔たち (ルーマニア・ウェールズ)

第 8 章 聖ゲオルギウスの龍退治

あとがき

直取引代行
トランスビュー

えにし書房の商品は、トランスビューの取扱で納品します。直取引の条件はトランスビューの商品とすべて同じ(返品随時可)です。

取次ルートの場合は八木書店経由(返品可)です。トランスビューとお取引がない書店様は小社にご連絡ください。ご注文は 1 冊からお気軽に!

貴店名

ご担当

『龍とドラゴンの文化史』

冊